

特定施設設置届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

広島市長

申請者

住所 広島市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号

電話番号 082-000-0000

氏名又は名称及び法人にあ 〇〇石油株式会社

つてはその代表者の氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

下水道法第12条の3第1項（下水道法第25条の30第1項において準用する同法第12条の3第1項）の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇石油(株)〇〇給油所	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	広島市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類	71 自動式車両洗浄施設	※施設番号	
△特定施設の構造	別紙のとおり。	※審査結果	
△特定施設の使用の方法	別紙のとおり。	※備考	
△汚水の処理の方法	別紙のとおり。		
△下水の量及び水質	別紙のとおり。		
△用水及び排水の系統	別紙のとおり。		

備考

- △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

特 定 施 設 の 構 造

工場又は事業場における施設番号	門型洗車機	
特定施設番号及び名称	71 自動式車両洗淨施設	
型 式	〇〇社製 〇〇型	
構 造	別添第1図のとおり	
主 要 寸 法	幅 3.00m×奥行 2.19m×高さ 2.55m	
能 力	3分/台	
配 置	別添第2図のとおり	
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
工事完成予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
使用開始予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

備考 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

特定施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号	門型洗車機				
特定施設番号及び名称	71 自動式車両洗淨施設				
設置場所	別添2図のとおり				
操業の系統					
使用時間間隔	3分/回 20回/日				
1日当たりの使用時間	60分				
使用の季節的変動	なし				
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	液体ワックス 2kg/日 洗剤 3kg/日				
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH ノルマルヘキサン抽出物質含有量（鉱油類）	7 3	6~8 6		
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	通常	最大	通常	最大
	2.4		3.6		
その他参考となるべき事項	汚水の排出先：油水分離槽				

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号	油水分離槽 No.1				油水分離槽 No.2				
処理施設の設置場所	別添第2図のとおり				同左				
設置年月日	年 月 日				年 月 日				
工事着手予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日				同左				
工事完成予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日				同左				
使用開始予定年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日				同左				
種類及び型式	3槽式				同左				
構造	別添第3図のとおり				同左				
主要寸法	縦 1.95m×横 0.6m×高さ 0.6m				同左				
能力	10 m ³ /日				同左				
処理の方式	浮上分離				同左				
処理の系統									
集水及び導水の方法	自然流下				同左				
使用時間間隔	連続				同左				
1日当たりの使用時間	24時間				同左				
使用の季節変動	使用薬品なし				同左				
消耗資材の1日当たりの用途別使用量									
汚水等の汚染状態及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類)	7 3	7 2	6~8 6	6~8 3	7 3	7 2	6~8 6	6~8 3
	量(m ³ /日)	2.4	2.4	3.6	3.6	3.4	3.4	5.0	5.0
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法	含油汚泥 0.2 t/日 業者へ委託処分(〇〇社)				同左				
排出水の排出方法	自然流下→No.1 排出口				自然流下→口				
その他参考となるべき事項									

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

2 排出水の排水方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排出水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		No.1 排出口		No.2 排出口	
排出水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH	7	6~8	7	6~8
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油墨)	2	3	2	3
排出水の量 (m ³ /日)		通常 2.4	最大 3.6	通常 3.6	最大 5.3
その他参考となるべき事項		汚水		汚水	

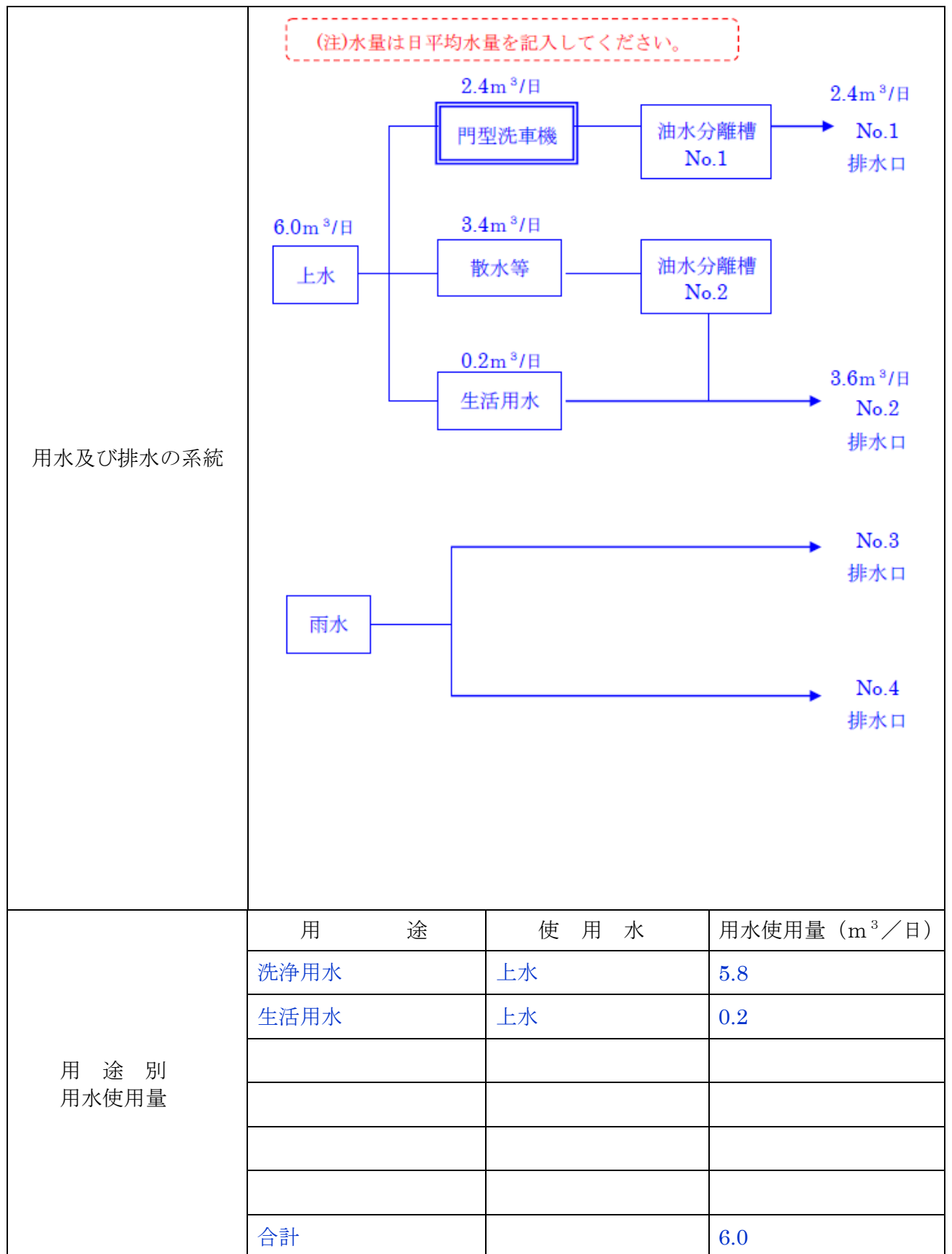
備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

排出水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		No.3 排出口		No.4 排出口	
排出水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
排出水の量 ($\text{m}^3/\text{日}$)		通常 0	最大 0	通常 0	最大 0
その他参考となるべき事項		雨水		雨水	

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統



参 考 資 料

- 1 工場又は事業場周辺の見取図
別添第 4 図のとおり
- 2 工場又は事業場における建築物、施設などの配置図
別添第 2 図のとおり
- 3 工場又は事業場全体の操業の系統
別添第 図のとおり
- 4 工場又は事業場全体の特定施設の種類及び数
(設置又は変更後の種類及び数を記入すること。)

号 番 号	名 称	数
71	自動式車両洗淨施設	1

- 5 主要製品名及びその主原料

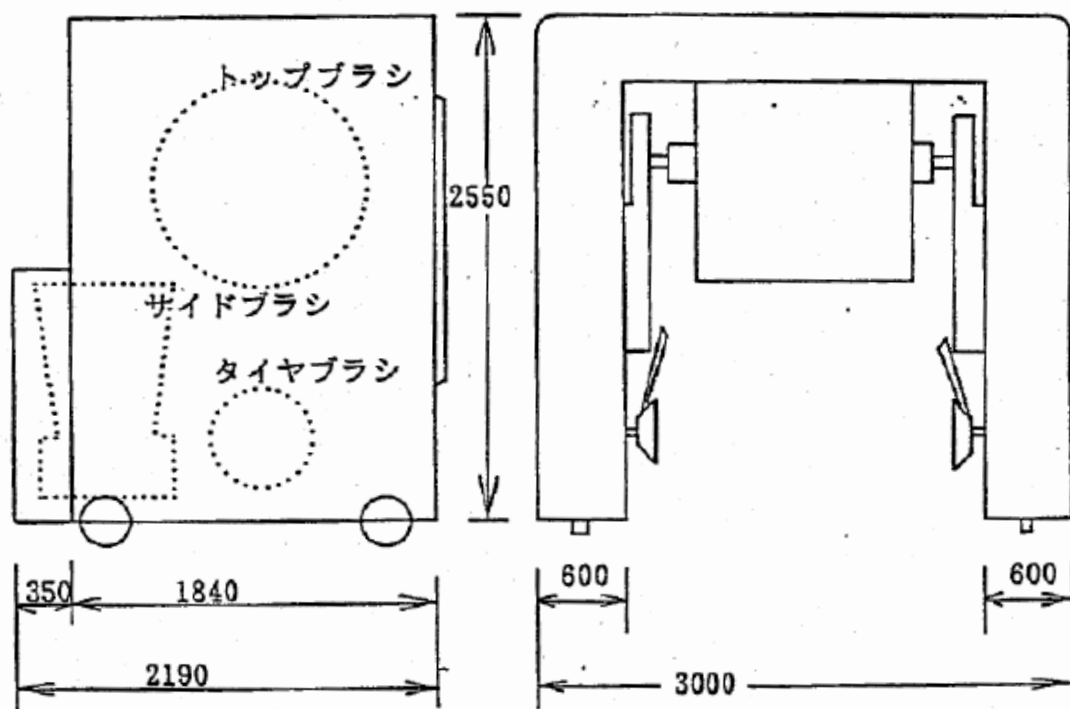
主 要 製 品 名	主 原 料 及 び そ の 使 用 量 (1 日 当 た り)

- 6 その他工場又は事業場についての参考事項

敷 地 面 積	123 m ³	常時使用する従業員数	5 人
建 物 の 延 べ 面 積	35 m ²	操 業 時 間	8 時～20 時
資本の額又は出資の総額	2,000 万円	用 途 地 域	工業地域

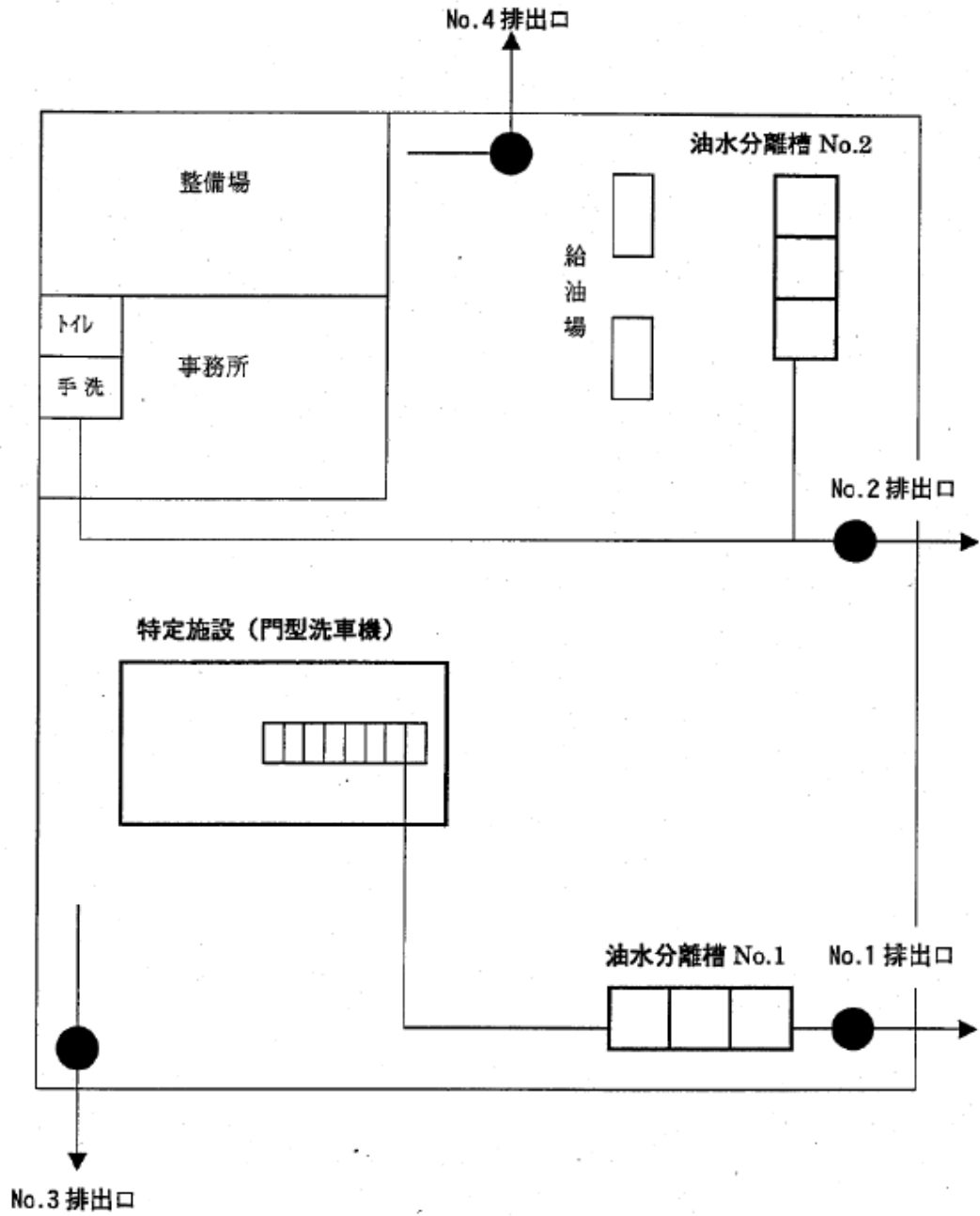
別添第1図

特定施設の構造図



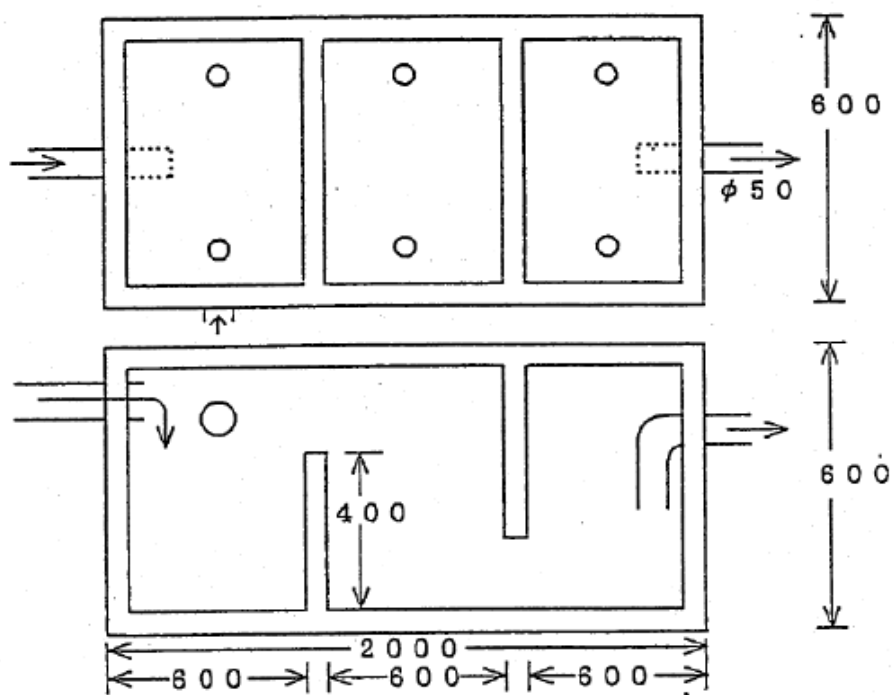
別添第2図

特定施設及び処理施設の配置図



別添第3図

処理施設の構造図



別添第4図
付近の見取図

